

施策評価シート

施策等名称	男女の性の尊重と健康支援	体系番号	0602010104
		主管課	生涯学習課

1 施策基本情報

現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 茅野市男女共同参画基本条例に基づき、これまで2次にわたる「茅野市男女共同参画計画(はつらつプラン21)」により、男女共同参画社会の実現に向け、各施策を推進してきました。 性別による固定的な役割分担意識は徐々に減っていますが、地域・職場・家庭において多くの課題が残されており、継続した取組が求められています。
めざす将来像 (あるべき姿、基本的な考え方)	女性も男性も、互いの性を尊重し、それぞれの身体の特徴を十分理解し合い、生涯にわたり健康で充実した生活を送れる環境づくりを推進します。また、暴力を許さない社会づくりを進めます。

施策指標	指標名称	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値	2027年度目標値
①	家庭・教育専門部会による学校等への啓発活動の実施	数値目標は定めませんが、部会により啓発内容を検討し実施する。			
②					
③					

施策の柱1	名称	男女間のあらゆる暴力の根絶	主管課	生涯学習課	
	詳細	男女間におけるあらゆる暴力を根絶するための意識の啓発を行うとともに、被害者の相談に応じる体制の整備を進めます。			
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業 区分
	1	家庭・教育専門部会による学校等への啓発活動の実施	数値目標は定めませんが、部会において啓発内容を検討し実施する。		1 男女共同参画推進事業 2 3 4 5 6 実施
	2				
	3				
	基本政策間連携				

施策の体系	名称	男女の性に対する教育の推進と健康支援	主管課	生涯学習課	
		詳細	子どものときから、男女の性について正しく理解し、自分を大切にすると共に、相手を思いやる気持ちを育てる取組を推進します。		
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業 区分
	1	家庭・教育専門部会による学校等への啓発活動の実施	数値目標は定めませんが、部会において啓発内容を検討し実施する。		1 男女共同参画推進事業 2 3 4 5 6 実施
	2				
	3				
	基本政策間連携				

施策の柱3	名称		主管課		
	詳細				
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業 区分
	1				1 2 3 4 5 6
	2				
	3				
	基本政策間連携				

施策等名称	男女の性の尊重と健康支援	体系番号	0602010104
		主管課	生涯学習課

2 指標等の推移と変動要因

体系区分	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
指標No.		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
施策	家庭・教育専門部会による学校等への啓発活動の実施	-	-	-	-	-	-
		1	-	-	-	-	-
変動要因等	2018年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画について考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳を募集した。41人から124句の応募があり、入賞作品は茅野市男女共同参画推進大会において表彰し、ホームページで公表した。					
	2019年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画について考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳を募集した。53人から132句の応募があり、入賞作品は茅野市男女共同参画推進大会において表彰し、ホームページで公表した。					
	2020年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画について考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳を募集した。137人から273句の応募があり、入賞作品は茅野市男女共同参画推進大会において表彰し、ホームページで公表した。					
	2021年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画について考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳を募集した。134人から296句の応募があり、入賞作品はホームページ等で公表した。					
	2022年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画について考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳を募集し、234人から403句の応募があった。今年も学校単位で応募があり、昨年より100人(107句)増加した。					
柱1	家庭・教育専門部会による学校等への啓発活動の実施	-	-	-	-	-	-
1		-	-	-	-	-	-
変動要因等	2018年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画について考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳を募集した。41人から124句の応募があり、入賞作品は茅野市男女共同参画推進大会において表彰し、ホームページで公表した。					
	2019年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画について考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳を募集した。53人から132句の応募があり、入賞作品は茅野市男女共同参画推進大会において表彰し、ホームページで公表した。					
	2020年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画について考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳を募集した。137人から273句の応募があり、入賞作品は茅野市男女共同参画推進大会において表彰し、ホームページで公表した。					
	2021年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画について考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳を募集した。134人から296句の応募があり、入賞作品はホームページ等で公表した。					
	2022年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画について考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳を募集し、併せて茅野市男女共同参画ロゴマークの愛称を募集し決定した。					
柱2	家庭・教育専門部会による学校等への啓発活動の実施	-	-	-	-	-	-
1		-	-	-	-	-	-
変動要因等	2018年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画について考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳を募集した。41人から124句の応募があり、入賞作品は茅野市男女共同参画推進大会において表彰し、ホームページで公表した。					
	2019年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画について考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳を募集した。53人から132句の応募があり、入賞作品は茅野市男女共同参画推進大会において表彰し、ホームページで公表した。					
	2020年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画について考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳を募集した。137人から273句の応募があり、入賞作品は茅野市男女共同参画推進大会において表彰し、ホームページで公表した。					
	2021年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画について考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳を募集した。134人から296句の応募があり、入賞作品はホームページ等で公表した。					
	2022年度	数値目標は定めていないが、男女共同参画について考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳を募集し、234人から403句の応募があった。今年も学校単位で応募があり、昨年より100人(107句)増加した。					

施策等名称	男女の性の尊重と健康支援	体系番号	0602010104
		主管課	生涯学習課

3 評価・改革改善

(単位:円)

項目		2018年 (前年度比)	2019年 (前年度比)	2020年 (前年度比)	2021年 (前年度比)	2022年 (前年度比)
投資額	事業費(円)	770,504	592,292	434,720	719,055	402,458
	うち一財(円)	770,504	592,292	434,720	719,055	402,458
	増減理由 (一般財源前年度比±10%以上の場合に記載)		・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議を中止したことにより、報酬等の支払が減少したため、前年度に比べ事業費が減となった。	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議を中止したことにより、報酬等の支払が減少したため、前年度に比べ事業費が減となった。	・5年ごとに行う男女共同参画に関する調査の実施のため事業費が増となった。	・5年ごとに行う男女共同参画に関する意識調査(2021年実施)事業費の減。
進捗評価		おおむね順調	おおむね順調	おおむね順調	おおむね順調	おおむね順調
総合評価	主な取組内容や成果	・幼い頃からの意識づくりが大切との観点から、茅野市男女共同参画推進大会の内容を決定し実施した。 ・男女共同参画を考える機会として、市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳の募集をした。小中学校を通じた周知を行ったため、多くの小学生から応募があった。	・茅野市男女共同参画推進大会において、人権に関する映画を上映し、女性の生き方や暴力、世界の現状について考える機会とした。 ・市民を対象に男女共同参画をテーマにした川柳の募集をした。中央公民館の事業を通じた周知を行ったため、多くの市民から応募があった。	・コロナウィルスの感染拡大防止のため、推進大会としての活動はできなかったが、例年実施している男女共同参画をテーマにした「川柳」の募集に力を入れて実施した。幼い頃からの意識づくりが大切と小中学校へ依頼した結果、多くの小学生から応募があった。	・男女共同参画社会づくり推進のため、例年実施している「男女共同参画をテーマにした川柳の募集」に加え、「茅野市男女共同参画のロゴマーク」を募集し決定した。茅野市内在住、在勤、在学者から募集し、93人から97点の応募があった。多くの方に男女共同参画を意識してもらう機会となった。	(R4評価)男女共同参画の推進のため、川柳募集事業を行った。併せて昨年決定したロゴマークの愛称を募集し決定した。(総括評価)川柳募集やはつらつ事業所事業など、継続した取組を行い、市民のみなさんに男女共同参画社会の推進のための意識啓発を行った。
	課題	・男女がお互いの特性と人権を尊重し、それぞれが能力を発揮できるよう、意識改革や環境づくりが求められている。 ・市民に対し、男女共同参画を考える機会提供し、情報発信していくことが必要である。	・男女がお互いの特性と人権を尊重し、それぞれが能力を発揮できるよう、意識改革や環境づくりが求められている。 ・市民に対し、男女共同参画を考える機会提供し、情報発信していくことが必要である。	・男女がお互いの特性と人権を尊重し、それぞれが能力を発揮できるよう、意識改革や環境づくりが求められている。 ・市民に対し、男女共同参画を考える機会提供し、情報発信していくことが必要である。	・男女がお互いの特性と人権を尊重し、それぞれが能力を発揮できるよう、意識改革や環境づくりが求められている。 ・市民に対し、男女共同参画を考える機会提供し、情報発信していくことが必要である。	(R4・総括評価共通) ・男女がお互いの特性と人権を尊重し、それぞれが能力を発揮できるよう、意識改革や環境づくりが求められている。 ・市民に対し、男女共同参画を考える機会を提供し、情報発信していくことが必要である。
改革・改善	改革・改善内容	・家庭・教育専門部会において、男女共同参画をテーマにした川柳の募集や、小中学校を対象とした意識づくりのための啓発活動を行う。	・家庭・教育専門部会において、男女共同参画をテーマにした川柳の募集など、小中学校を対象とした意識づくりのための啓発活動を行う。	・家庭・教育専門部会で行っていた、男女共同参画をテーマにした川柳の募集について、男女共同参画推進委員会全体の事業として啓発活動を行う。	・家庭・教育専門部会で行っていた、男女共同参画をテーマにした川柳の募集について、男女共同参画推進委員会全体の事業として啓発活動を行う。 ・茅野市男女共同参画のロゴマークを活用し啓発活動を行う。	・男女共同参画をテーマとした川柳の募集について、男女共同参画推進委員会全体の事業として啓発活動を行う。 ・茅野市男女共同参画のロゴマークを活用し啓発活動を行う。
	重点化する施策の柱	2	2	2	2	2
	重点事務事業	1	1	1	1	1
理由	男女がお互いを尊重し、認め合うことが暴力の防止につながると考えられるため、子どもに対する男女の性に対する教育を推進する。	男女がお互いを尊重し、認め合うことが暴力の防止につながると考えられる。幼いころからの教育が有効と思われるため、子どもに対する啓発活動を推進する。	男女がお互いを尊重し、認め合うことが暴力の防止につながると考えられる。幼いころからの教育が有効と思われるため、子どもに対する啓発活動を推進する。	男女がお互いを尊重し、認め合うことが暴力の防止につながると考えられる。幼いころからの教育が有効と思われるため、子どもに対する啓発活動を推進する。	男女がお互いを尊重し、認め合うことが暴力の防止につながると考えられる。幼いころからの教育が有効と思われるため、子どもに対する啓発活動を推進する。	